

第3回 防災士連絡会 拡大役員会 議事録

2024年6月27日 19時～

東庁舎3F 第3会議室

出席 防災士連絡会役員 3名

各委員会委員長 4名

湖南省危機管理・防災課 2名

欠席者 4名

1. 各委員会からの報告

1.1 スキルアップ委員会

(1) スキルアップ研修①：風水害出前講座 7月14日（日）

- ・すでにメールで案内を発送済、現状では12人の参加希望者
- ・さらに連絡会会員以外にも募集範囲を拡大し、参加希望者を募る予定

(2) スキルアップ研修②：訓練計画作成ワークショップ（仮称）：9月1日（日）

- ・こちらも募集範囲を連絡会会員のみか会員以外も含めるかを次回委員会で検討する。

(3) スキルアップ技能講習①：普通救命講習（会員対象）

- ・消防署による実技講習（10～20名）、10月6日（日）実施希望で調整中
- ・応急手当普及員による実技講習（10名まで）、11/中旬以降に2回程度実施予定

(4) スキルアップ技能講習②：ロープワーク講習、7月25日（木）幹事会にて

- ・ブルーシートをタープとして設営する場合の結び方の実技講習

※現状では上記研修・講習参加の申込み方法は、個人のメールアドレス宛に送信してもらっているが、今後は「グーグルフォーム」の利用なども検討してはどうかとの意見があった。

1.2 環境整備委員会

(1) 区の防災組織への防災士参画強化

- ・防災士の位置付けが決まっていない区の幹事に7/25の幹事会や個別に呼びかけ、参画強化活動対象区を選定する。

(2) 防災士増加へのサポート

- ・防災士資格取得試験免除者（警察官、消防団長等）への勧誘
- ・防災士が区・まち協の防災組織に参画するメリットの説明資料作成

(3) 活動報告会の運営

- ・サンライフ甲西の大ホールでの開催（2025年1又は2月）を予定

1.3 情報提供委員会

(1) 防災士ライングループの作成

- ・各区幹事への会報配布郵便に「防災士ライングループ作成のお願い」文書を同封し配布済
- ・各幹事には、各区内防災士でライングループの作成を依頼
- ・また、7学区ごとの学区ライングループへの各幹事登録状況を現在確認中

1.4 情報共有委員会

(1) 情報共有方法の検討

- ・ホームページは生かしたまま、その運用の向上が必要になった時のため、新たな情報共有方法（SNSの活用等）を検討していく。
 - ・各委員会、事務局での作成データ（後任者への引継データも含む）の保存形態（USBメモリ、サーバー等）はどのようにすれば良いかを協議した。
- ※各委員会、事務局で作成したデータをどのようにしたいかを聞いた上で、情報共有委員会で保存形態を検討する。

(2) 会報

- ・新たに検討されている気象警報の用語・レベルが決定すれば、その紹介や「防災士教本」の新規改訂部分の紹介の内容等を記事として検討中

2. 幹事会・拡大役員会の日程、内容について

(1) 第1回幹事会

日時・場所：2024年7月25日（木） 19：00～ サンライフ甲西 2F 大ホール

内容：各委員会からの報告、説明、意見交換等
スキルアップ委員会によるロープワーク講習

(2) 第4回拡大役員会

日時・場所：2024年9月5日（木） 19：00～ 東庁舎 3F 第3会議室

内容：各委員会活動の報告・協議、その他

(3) 第2回幹事会

日時・場所：2024年9月19日（木） 19：00～ サンライフ甲西 2F 大ホール

内容：未定

3. 今後の拡大役員会・幹事会の進め方について

5/19の総会の今年度事業計画の中で、(1) 組織・体制の見直し、(2) 防災士の位置付けの明確化、(3) 防災士のスキルアップ、(4) 防災士の意識・認知度の向上、(5) 防災計画・防災訓練の充実を検討課題として挙げた。これらの検討課題は今年度の各委員会の事業計画の事業内容でほぼ網羅されており、これからの活動を通して各委員会・拡大役員会・幹事会で協議していくことを確認した。

4. その他

(1) 危機管理防災課からの連絡

① 地区防災計画策定アドバイザー育成研修会にかかる参加者の推薦について

- ・滋賀県からの推薦依頼で参加者は市から推薦する。
- ・防災士連絡会幹事に案内メールを送り参加者を募集する。

② 令和6年度瑞浪市総合防災訓練（防災フェア）(9/21) について

- ・湖南市からブースを出展する。
- ・7/25の幹事会で紹介し、参加希望者を募集し、参加費用（高速代、ガソリン代）は防災士連絡会予算から充当する。

③ 災害ボランティア養成講座について

- ・湖南市社会福祉協議会主催の講座（7/20、9/21）
- ・防災士連絡会幹事に案内メールを送り参加者を募集する。

(2) 下田学区防災キャンプ（10/5）への協力について

- ・各学区や各区の防災関連行事は、その学区・区の防災士、自主防災組織が主体で実施してもらい、連絡会はこれらの防災士の支援のための資料・物品提供等のサポート行うこととする。
- ・下田学区担当者には、上記の考え方により協力内容を協議する。

(3) 購入ノートパソコンの仕様について

- ・ノートパソコン本体、Officeソフトで約10万円程度を目途に選定、購入する。
- ・管理・運用ルールを作成する。

以上